

こんにちは 日本共産党府議会議員  
**さこ祐仁** 議会報告



吉井衆議院議員（右端）らと関西電力と交渉する私（左から2番目）

関西電力本社にて



**福井県原発群の撤退を  
関西電力本社と交渉**

11月28日、日本共産党近畿6府県委員会と福井県委員会、国会議員団近畿ブロック事務所と福井県の原発群の撤退と抜本的な安全対策を求めて関西電力本社で交渉しました。

関西側は原発撤退の要求に対し、「安全」を繰り返して拒否。

再稼働については「エネルギーのベーストミックスの中で原発は重要。ストレステストの審査で安全が確認されれば再稼働する」と述べたのに対し、私は「福島原発事故の原因も明らかになっていないのに再稼働はするべきでない」と批判しました。

また、京都府との安全協定を早急に締結するように求めました。

**北上原発ゼロネットがデモ**

11月29日、地域から「脱原発」の声をあげていこうと、北区と上京区でデモ行進を行いました。100人の人が参加。上京区のコースは、上京診療所前から北区の千本北大路まで提灯やペンライトを持って「福井の原発は直ちに停止せよ」と訴えてまわりました。通行人や家から出てきた人から「がんばれ」と激励もありました。



11月25日 国保学習会で発言する私



11月29日 上京区役所前での宣伝行動



**病人からでも国保証取り上げ  
許されない京都市政・上京区役所！**

上京区役所・国保課は、他のにも滞納の支払いを分国の指示を無視し、難病指割で約束通り支払ってきた定者からでも保険料の滞納方から一括して滞納金額の半額を納めないと「納付の事態に。」

上京民商に相談された難病のTさんは、11月18日付で「29日に国保証返還せよ」と処分が下されたり、上京区役所前で市民の文書が届いていました。

くらた市議の区長聞き取り調査で「いま一度精査すいきました。」と保険証は取り上げられなかったが、黙っていて年2月の市長選挙で市長をり上げる今の京都市政。

市民の命を守るには、来年2月の市長選挙で市長を